

# 福島第一原子力発電所2号機原子炉格納容器 ガス管理システムの気体のサンプリング結果について

平成24年1月5日  
東京電力株式会社

【試料採取場所】2号機原子炉格納容器ガス管理システム入口

【試料採取日時】平成24年1月4日(水) 11:24

【測定結果】

核種	放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	検出限界値 (Bq/cm <sup>3</sup> )	半減期	
ガスバイアル瓶	I-131	検出限界未満	1.3 × 10 <sup>-1</sup>	約8日
	Cs-134	3.4 × 10 <sup>-1</sup>	3.2 × 10 <sup>-1</sup>	約2年
	Cs-137	検出限界未満	3.9 × 10 <sup>-1</sup>	約30年
	Kr-85	2.7 × 10 <sup>2</sup>	3.1 × 10 <sup>1</sup>	約11年
	Xe-131m	検出限界未満	3.3 × 10 <sup>0</sup>	約12日
	Xe-133	検出限界未満	3.0 × 10 <sup>-1</sup>	約5日
	Xe-135	検出限界未満	1.0 × 10 <sup>-1</sup>	約9時間

短半減期Xeはいずれも検出限界未満。  
再臨界判定基準の1Bq/cm<sup>3</sup> (Xe-135) を超えない。